

教育環境の整備

記者発表資料

令和2年2月12日

生涯学習部教育総務課

こども局子育て支援課

田ヶ谷小学校校舎を大規模改修

■ 目的

校舎が建築後36年経過し、老朽化が進んでいるため、建物本来の機能の修復及び耐久性の確保を図るとともに、教育環境の改善を図ります。

また、田ヶ谷くすの木学童クラブが利用している旧田ヶ谷幼稚園について、建物が老朽化していることから、田ヶ谷小学校校舎1階に学童保育室(128㎡)を複合化して設置し、校舎の有効活用を図ります(関連予算A-8参照)。

(建物概要)

- ・校舎 [RC造3階建 床面積2,694㎡ S58.3建築]
- ・外トイレ [補強コンクリートブロック造平屋建 床面積16㎡ S60.3建築]

■ 補正予算の概要(整備内容)

- ・校舎の内部・外壁改修、屋上防水、トイレ改修(洋式化含む)、電気・給排水設備改修等
- ・強化ガラスへの入替等による非構造部材の耐震化
- ・多機能トイレや出入口にスロープを設置するなどのバリアフリー化
- ・外構工事

■ 補正予算額 729,738千円【うち国庫補助金86,185円】

小学校施設整備事業 729,738千円

※国庫補助金(令和元年度学校施設環境改善交付金の交付決定)のほか、公共施設等再整備基金等を活用

※令和元年度に設計及びアスベスト含有建材調査業務を契約済(19,255千円)

(参考) 校舎配置図

